

K MAGAZINE

LIFESTYLE JOURNAL
VOL.16
EXTRA ISSUE

KIKUSHIMA SDGs REPORT 2021

**キクシマは社会に対して責任を果たし、
社会とともに発展していくための
活動を行なっています。**

私たち株式会社キクシマは1964年の創業以来、
鉄骨加工、注文住宅建築をはじめとし、
福祉施設や商業施設など、
建築工事全般において街づくりといった分野で
社会に貢献しております。

Kキクシマ



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

人と街が輝く未来のために



2021年初頭に「株式会社キクシマSDGs宣言」を掲げてからもうすぐ1年が経とうとします。
この号では、今日までの取り組みの成果発表をさせていただきます。

株式会社キクシマ SDGs 宣言

株式会社キクシマは国連が提唱する「持続可能な2030年までの開発目標(SDGs)」に賛同し、
“人と街が輝く未来”の実現に向けた企業活動をもって、地域のみならずと力を併せながら、
17のゴールの目標達成に貢献して参ります。


2021年1月1日 株式会社キクシマ 代表取締役 菊嶋 秀生

キクシマのSDGs方針および取り組みは、4つの柱に大別されます

PURPOSE
1

街に輝きをもたらすものづくり

- 教育・福祉施設等の建設
- リノベーション事業
- 持続可能性のある、輝く街づくり



MEANS
2

製造工程にサステナビリティを

- 現場運営による取り組み
- 鉄骨工場による取り組み
- 工事業務のIOT化



CSR
3

人に輝きをもたらすきっかけづくり

- ストリートファニチャーほか CSR活動
- 働きやすく、働きがいのある会社づくり



FUND
4

パートナーシップの力で目標達成に向けて

- キクシマ SDGs 基金
- SDGs に係る活動報告



街に輝きをもたらすものづくり

PURPOSE 1

教育・福祉施設等の建設

幼稚園・保育園等の教育施設や老人ホーム等の福祉施設の施工実績が多数あります。施工に当たっては住む人・使う人にとっての心地よさを第一として、お施主様の思いを反映させることを大切に参りました。

リノベーション事業

長く住んで来た家で、これから快適に過ごしてゆけるように。昨今高まっているリフォーム・リノベーションの需要に対して、キクシマでは注文住宅同様、こだわりの空間作りと使いやすさ・丈夫さを両立することを第一としています。



最近の施工例 意匠がすてきなかくのみ保育園(写真右)・個性的な内装のニッ橋あいりん保育園



ストック住宅(空き家)の再生・再利用

🌱... 宣言実施の1月からこし19月までに実際に実施できた内容 🌟... 空き家利用以外の、特色ある施工実績・計画

IOTを活用した再生住宅

住宅設備や家電などにインターネット接続し、スマートフォンやタブレットにて遠隔操作ができる住宅づくりを目指します。

目標：2030年までに3棟の設置

- 🌱 IOT設備を導入した省エネ住宅の概算見積書を作成した
- 🌱 パナソニック様とIOT住宅設備について打合せを行った
- 🌱 ZEH 建売住宅内に取り込めるように検討中



地球環境に配慮した住宅づくり

太陽光発電システムや蓄電池設置による再生エネルギーの使用が可能な環境配慮型の建物に再生します。

目標：2030年までに5棟の設置

- 🌱 キクシマにおける「省エネ」の定義を横浜市の「住まいのエコリノベーション(省エネ改修)補助制度」を基準とする
- 🌱 エリアごとに中古住宅購入から販売を想定した試算表の作成
- 🌱 Sマンション改修工事受注(断熱・LED)



地域の防災拠点となる建物づくり

地域の防災拠点耐震補強工事の実施により地震に強く防災機能を備えた建物に再生します。

目標：2030年までに4棟の設置

- 🌱 子育て支援(共同)住宅に併設を検討中
- 🌱 防災拠点の実例等の情報収集
- 🌱 M様邸 災害時電源切替設置工事受注および完成

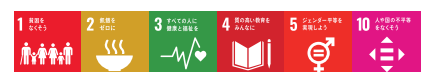


地域支援型住宅づくり

託児所や学童施設を併設した、ひとり親家庭などの方向けの入居型住宅として再生します。

目標：2030年までに3棟の設置

- 🌱 ターゲット層の選定を行う
- 🌱 実際に建てられている、子育て支援住宅の情報収集



製造工程にサステナビリティを

現場運営による取り組み



取り組み	詳細・宣言時(1月)の数値目標	最新報告 9月の数値
LED 使用率の増加 (現場)	新築工事時、改修工事等により照明器具設置について LED 器具の設置 80% → 年間 90%以上へ	251 台 /263 台 使用率 95.4%
	仮設照明器具 LED 照明使用 35% → 年間 70%以上へ	89 台 /103 台 使用率 86.4%
建設機械 「排ガス対策型」使用	現場での使用機械(発電機含む)は CO2 削減に配慮した「排ガス対策型」を使用する 90% → 年間 95%以上へ	39 台 /40 台 使用率 97.5%
	作業中以外は アイドリングストップとする。	実行中朝礼時、職長会議時、工事施工中指示
SDGs取り組み企業及び SDGs取り組みメーカーへの優先発注	お互いが SDGsに理解共有して取り組みに対して共有する事で、SDGsの達成に向けて、貢献する事が出来る。 SDGs 取組み企業・取組みメーカーへの優先発注	155 件 /196 件 発注率 79.1%
注文書及び注文請書 請求書などのペーパーレス化	新システムの採用による電子化	新システム使用実施 IPAD を使用 コピー用紙及びプロッター用紙 使用数別冊管理
働き方改革	残業時間の削減 4週8休の実現	マスター工程、月間工程 土日休暇にて作成 新システムの採用
リモートワークの推進	メールチェックや社内システムへアクセス出来る環境を構築。	デジタルツールにより 打合せ及び 施工図のやり取りを実施 新システム採用
	施工現場へは、カメラを設置し 施工状況などが通信ツールにより 確認出来る環境を整備する。	
建物を壊さずに検査する仕組みづくり	点検口を各所に設置する。 水回り各室には必須とする。	各施工図施工図により 点検口配置計画作成

取り組み	詳細・宣言時(1月)の数値目標	最新報告 9月の数値
【建築資材関係】 コンクリート工事	コンクリート材料品質管理	データシート 別冊にて保管
リサイクル砕石	コンクリートリサイクル材料の リサイクル砕石の推奨 85% → 年間 95%以上へ	242.4 m ³ /236.3 m ³ 使用率 102.6%
異形棒鋼 電炉法材料の使用	100%を継続	合同製鋼・三興製鐵使用 使用率 100%
アンカー定着板 工法の推奨	設計事務所へ提案し、採用を推奨する。 0% → 年間 10%以上へ	使用率 0%
スラブ型枠の フラットデッキの推奨	5% → 年間 10%へ	12.0 m ² /155.0 m ² 使用率 7.7%
合法合板ベニヤの使用		使用率 100%
発泡ウレタン材 ノンフロン型 発泡ウレタン材採用	100%を継続	使用率 100%
石膏ボードの ユニット化の推奨	5% → 年間 10%へ	使用率 50%
木材合法材料の使用		使用率 100%
塗料自然塗料の推奨	30% → 年間 50%以上へ	19.3 m ² /19.3 m ² 使用率 100%
水性塗料の推奨	60% → 年間 70%以上へ	1,995 m ² /2,045 m ² 使用率 97.6%
珪藻土・漆喰の推奨	10% → 年間 20%へ	使用無し
室内環境測定の実施	50% → 年間 80%以上へ	7 件 /17 件 実施率 41.2%
養生材	規定なくバラバラ → 100%再生材へ	各現場においてリサイクル材 使用推奨 約 83.5%実施
各現場での換気設備	全ての居室に1台を目標とし、 扇風機・送風機を設置する。	窓開口により換気実施 100% 機械換気 30% (送風機により実施)

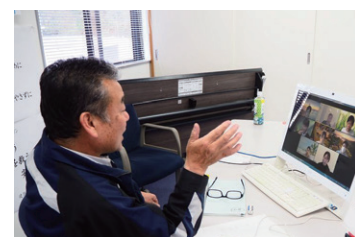
鉄骨工場による取り組み



取り組み	詳細・宣言時(1月)の数値目標	報告数値の平均値 (3月~9月)
鋼材を電炉材優先にする	2 年後 電炉材 60% (大梁変更) 高炉材 40% 4 年後 電炉材 100% (柱変更) 高炉材 0%	電炉材 52% 高炉材 47%
スクラップの発生率を削減	1 年後 90% 切断発注 2 年後 100% 切断発注する	切断注文 76% 定尺注文 23%
ペーパーレス化(加工図面)	1 年後 50% タブレットにて配布 50% 紙にて配布 2 年後 100% タブレットにて配布	半導体の供給減によりタブレットの 入手までに時間を要した。 9月に大型タブレットが入荷したので、 ことから取り組みをスタート。

キクシマ新システムの採用

工事業務のIoT化による業務効率化により、長時間労働の改善、働き方改革を推進しています。また書類のデータ化によりペーパーレス化を後押しします。



人に輝きをもたらすきっかけづくり

横浜市SDGs認証制度



(横浜市SDGs認証制度 / 私たち)は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



Y-SDGs スプリーム(最上位)認証の取得

ことし3月末にてY-SDGs スーパーリア(上位)認定を取得していましたが、9月末にてランクアップ審査に臨み、スプリームクラスの認証を頂くことができました。取り組みに対する結果報告を毎月積み重ね、短期間ながらも新たな取り組みに挑戦できたこと・数値の改善があったことが評価に繋がりました。とはいえ、SDGs 宣言からはまだ1年足らず・社内における意識の浸透もまだスタートしたばかりです。結果に甘んじず、2030年までの目標を見据えて、取り組みを継続してまいります。



YouTube チャンネル「Kikushima Channel」の開設

人との接触を減らすことが推奨される時期においても、人々の暮らしそのものである「ソフト」の部分に輝きをもたらしたい。そうした思いの発信の場として、YouTube チャンネルを開設しました。社長や現場監督のインタビューほか、建築家の方の対談の動画などをアップしています。

▶ キクシマ YOUTUBE チャンネルはこちら

https://www.youtube.com/channel/UCvpgFD2w50P6k8Na5rPO_A/featured



第5回 ストリートファニチャーコンペティション進行中

おかげさまで、ストリートファニチャーコンペティションの開催も5回目となりました。

ことしの募集デザインテーマは、ずばり「SDGs」!!

今回の実作は、横浜市市庁舎での展示を予定しています。

毎年応募数が増え、さらなる盛り上がりを見せる当コンペ、ことしはどんな作品が見られるのか楽しみです。

キクシマSDGs基金



キクシマSDGs基金授与式にて

社長(写真左)・豊田様(写真右)

NPO法人海の森・山の森事務局 ホームページ

<https://www.uminoriyamanomori.com/>

お客様・お取引先様はじめ、たくさんのサポーターの皆様にも多大なご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございました。

キクシマSDGs基金はじめての授与先として、大岡川の保全活動・マイクロプラスチックごみ撲滅運動等の取り組みなどを精力的に実施されている「NPO法人海の森・山の森事務局」様を選定し、ことし8月に拠出金のうち500,000円を寄付させていただきました。また、横浜商工会議所様よりご紹介いただきました「NPO法人国際連合世界食糧計画 WEP 協会」様による「こども『エコ活。』大作戦! 2021」の取り組みへ10,000円の寄付をさせていただきました。この基金が、輝く街の役に繋がる事を願っております。

寄 付	NPO法人海の森・山の森事務局 様	500,000 円
	NPO法人国際連合世界食糧計画 WEP 協会 様	10,000 円

キクシマの取り組みにご理解を頂いた皆様、誠にありがとうございます。

わたしたちは、「人と街が輝く」まちづくりで、SDGsを応援します!



🌐 キクシマSDGsポータルサイト

キクシマのSDGsに係る取り組みの情報発信に特化したポータルサイトがOPENしています!

<https://www.kikushima.co.jp/sdgs/>

是非ご覧ください♪

